

平成22年度 事業報告

中国情報通信懇談会は、中国地域における情報通信の普及促進に資することを目的に活動しています。

第25回総会において決定された事業計画に基づき、講演会、人材育成事業を始め、C-LINEにより会員に対する情報提供等を実施するとともに、地域におけるICTの利活用及び人材の育成や、ブロードバンド・コンテンツの充実・流通の促進に向けた啓発活動などを中心に取り組みました。

とりわけ、懇談会事業として開催した事業のうち、「全国地域情報化推進セミナー2010 in 広島」では、2日間の開催を通じて604人を集客し、新たな情報通信技術の動向や地域情報化の先進事例等を紹介することができたほか、各地で開催した地上デジタル放送の普及促進イベントなどの部会事業及び支援事業にも多くの方々にご参加いただきました。

平成22年度に実施した事業の概要は次のとおりです。

1 中国情報通信懇談会第25回総会

平成22年4月21日に「ANAクラウンプラザホテル広島」で開催し、平成21年度の事業報告等の承認を受けるとともに、平成22年度の事業計画及び予算等を決定し、役員を選任を行いました。

2 会員に対する情報提供

(1) HPの活用

懇談会主催（部会を含む）行事等の開催案内や開催報告、支援事業、後援事業等について、可能な限りホームページに掲載するよう努めました。

また、当会のホームページは、フレーム構造になっており、音声読み上げが未対応、グローバルメニューが使いづらいなどの課題があったため、ウェブアクセシビリティ及びユーザビリティの向上並びに階層の簡素化、合理化を図ることを重点的にホームページの一部改修を行いました。

(2) C-LINE等の発行

速報版（C-LINE）は、懇談会主催行事や会員からの情報、情報通信に関する中央・地方情報、最新の行政施策・制度等を掲載し、FAX及び電子メールにより年間44回発行しました。

(3) 電子メール等による情報交換

中国情報通信懇談会主催のセミナー、講演会、展示会等については、会員を中心に広く参加を呼びかけ、最新情報の提供を図るとともに電子メールにより会員相互間の情報提供や意見交換及び懇談会事業に対する意見、要望等の収集に努めました。

3 普及・啓発活動

(1) 懇談会事業・支援事業等

一般市民及び地方自治体職員、懇談会会員を対象に地域情報化推進セミナーや情報通信システムの利活用促進を目的とした展示会等を実施しました。これらの企画・運営については、地方自治体をはじめ関係団体や会員等の協力により実施しました。

①懇談会事業

懇談会事業として次の3事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	4月21日	第25回総会	広島市	90名	懇談会-01
2	11月18日 ～19日	全国地域情報化推進セミナー2010 in 広島	広島市	604名	懇談会-02
3	中国JGN2 plus シンポジウム等				懇談会-03
		月日	イベント名	開催地	参加者数
	①	11月24日	中国JGN2 plus シンポジウム2010	広島市	48名
	②	2月21日	中国ICTフォーラム	広島市	51名

②支援事業

講演会、シンポジウム等、次の9事業に支援しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号					
1	5月27日	非常通信セミナー	広島市	140名	支援-01					
2	6月10日 7月23日 9月16日 11月19日 2月18日	中国電子タグ利活用研究セミナー2010	広島市 福山市	350名	支援-02					
	3					6月2日	平成22年度鳥取県地域情報化セミナー	倉吉市	103名	支援-03
	4					9月1日 1月20日	放送と通信の連携に関わる講演会	広島市	223名	支援-04
	5					9月4日	地上波デジタル放送への移行促進と CATV利活用の展示会	出雲市	来場者数 2,000名	支援-05
	6					10月9日 ～10日	日本全国“地デジで元気!” in やまぐち	山口市	来場者数 4,000名	支援-06
7	11月9日 ～11日	情報化シンポジウム広島 '10	広島市	825名	支援-07					

8	11月7日 ～8日	日本全国“地デジで元気！” in 境港妖怪ウォーク	境港市	来場者数 550名	支援-08
9	1月22日	日本全国“地デジで元気！”in 広島	広島市	来場者数 700名	支援-09

③後援事業

講演会、シンポジウム等、次の4事業を後援しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	6月18日	技術者のためのIPv6セミナー2010	広島市	113名	後援-01
2	9月6日 ～7日	Ruby World Conference	松江市	1,108名	後援-02
3	2月16日	インターネットを使えば、便利な生活になる！	隠岐の 島町	55名	後援-03
4	2月18日	第14回HiBiSインターネットビジネス フォーラム	広島市	133名	後援-04

④情報通信月間行事

情報通信月間（平成22年5月15日～6月15日）中の取り組みとして、講演会、シンポジウム、情報化研修会等、次の6事業を実施しました。（再掲）

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	5月24日	電波利用促進フォーラム‘10.05	早島町	140名	電波-01
2	5月27日	非常通信セミナー	広島市	140名	支援-01
3	6月2日	平成22年度鳥取県地域情報化セミナー	倉吉市	103名	支援-03
4	6月10日	ユビキタス・フォーラム‘10.06	広島市	130名	電波-02
5	6月18日	技術者のためのIPv6セミナー2010	広島市	113名	後援-01
6	7月21日 ～22日	自治体フェア2010	広島市	104名	地コ-02

4 部会活動

(1) 地域情報化・コンテンツ部会

①目的

中国地域における地域情報化の動向、情報化の在り方及びデジタルコンテンツの流通促進等について調査研究するとともに、地域情報化・コンテンツビジネスの促進などに関する情報提供を通じて、地域情報化の推進、コンテンツ流通の促進に寄与することを目的としています。

②部会の構成

部会長：島根大学法文学部 教授 野田 哲夫

幹事：7名、顧問1名 事務局：総務省中国総合通信局 情報通信部電気通信事業課

③活動の概要

I C Tの普及促進や地域情報化・コンテンツ流通を促進するため、次の5事業を実施しました。

なお、地域情報化セミナーは、年2回開催を目指していましたが、事務局体制が整わなかったため、1回の開催となりました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	6月25日	ふるさとコンテンツシンポジウム	広島市	370名	地コ-01
2	7月21日 ～22日	自治体フェア2010	広島市	104名	地コ-02
3	8月23日	平成22年度地域情報化セミナー	隠岐の島町	50名	地コ-03
4	1月28日	I P v 6セキュリティセミナー2011	広島市	90名	地コ-04
5	3月1日	コンテンツ流通促進セミナー	広島市	75名	地コ-05

(2) 電波利用促進部会

①目的

中国地域における電波利用の在り方、普及促進並びに新たな電波利用システムの開発などについて調査研究、情報交換などを行うことにより、地域の情報化に寄与することを目的としています。

②部会の構成

部会長：広島国際大学工学部 教授 川上 用一

顧問2名、幹事5名 事務局：総務省中国総合通信局 無線通信部企画調整課

③活動の概要

情報通信及び電波を利用した情報通信技術に関する事業として、次の6事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	5月24日	電波利用促進フォーラム '10.05	早島町	140名	電波-01
2	6月10日	ユビキタス・フォーラム '10.06	広島市	130名	電波-02
3	9月18日	ユビキタス・フォーラム松江 '10.09	松江市	80名	電波-03
4	11月19日	電子タグ(RFID)利活用研究フォーラム	福山市	80名	電波-04
5	1月26日	電波利用セミナー(遠隔医療・福祉)	広島市	100名	電波-05
6	3月3日	I T Sに関わる講演会	広島市	80名	電波-06

(3) 放送部会

①目的

デジタル技術の進展や社会経済のボーダーレス化を背景に、放送分野は変革期にあり、国民生活に不可欠な情報を提供するメディアとして放送の役割は一段と強まっている中、中国地方における放送の在り方、また、デジタル化等今後の動向を調査研究し、放送メディアの健全な推進に寄与することを目的としています。

②部会の構成

部会長:広島市立大学情報科学部 教授 生岩 量久

事務局:総務省中国総合通信局 デジタル放送受信者支援室

③活動の概要

放送に関する講演会の開催やデジタル放送の普及促進活動として以下の事業を実施しました。

	月日	行事名	開催地	参加者数	番号
1	3月17日	地デジ放送講演会(技術セミナー) 「3Dの最新動向」	鳥取市	60名	放送-01
2	地デジ普及促進活動				放送-02
	月日	イベント名	開催地	参加者数	
①	4月17日 ～18日	J A全農やまぐち園芸まつり	山口市	来場者数 2,000名	
②	6月12日	下関市豊田町ほたる祭り	下関市	来場者数 10,000名	
③	6月19日	アナログ終了400日前PRイベントin岡山	岡山市	来場者数 1,000名	
④	6月19日 ～20日	地デジフェアin松江	松江市	来場者数 10,000名	
⑤	7月16日	地デジナイターinマツダスタジアム	広島市	来場者数 17,375名	
⑥	7月23日	アナログ終了1年前イベントin松江	松江市	来場者数 50名	
⑦	7月24日	アナログ終了1年前イベントin倉吉	倉吉市	来場者数 612名	
⑧	7月24日	アナログ終了1年前イベントin広島	広島市	来場者数 2,000名	
⑨	9月23日	彼岸市「中日っあん」	大田市	来場者数 4,500名	
⑩	11月6日 ～7日	出雲産業フェア2010	出雲市	来場者数 13,000名	
⑪	11月6日 ～7日	おかやまエコ&フードフェア2010	岡山市	来場者数 1,500名	

⑫	1月23日	アナログ放送終了半年前イベント i n 島根	松江市、出雲市、浜田市	来場者数 10,000名
⑬	1月24日	アナログ放送終了半年前イベント i n 岡山	岡山市	来場者数 500名
⑭	2月26日 ~27日	地デジフェア i n 下関	下関市	来場者数 5,300名
⑮	2月26日	NHKのだ自慢 i n 山口	山口市	来場者数 1,000名

5 組織運営等

(1) 運営委員会

第1回 平成22年5月26日に「総務省中国総合通信局」で開催し、平成22年度事業の具体的計画について審議決定しました。

第2回 平成23年3月29日に「総務省中国総合通信局」で開催し、新部会設置及び総会開催時期について決定を行い、平成22年度事業の報告及び決算報告等と平成23年度の事業計画案及び予算案並びに会計細則改正等、総会へ付すべき事項について審議しました。

(2) 新規会員の獲得

懇談会関係事業等の機会をとらえて入会案内を配布し加入促進に努めました。

また、懇談会関係事業の実施にあたり、企画内容に関係する団体・企業などとの連携促進に努めました。

しかしながら、景気の低迷等により、今年度の新規会員の入会はありませんでした。

6 その他

(1) 表彰

懇談会事業や地域のICTの推進に功績が認められた次の3者を、第25回総会において表彰しました。

被表彰者・団体	
【個人】	おおた たかまさ 太田 隆正 (医療法人 緑隆会太田病院 理事長)
【個人】	こばやし はじめ 小林 一 (国立大学法人鳥取大学 副学長)
【個人】	にしむら ひとし 西村 斉時 (前 広島市 企画総務局 情報政策部 部長)